

記入例

ホームページにPDF、エクセルのファイルがあります。

内訳書 参考書式 A

部屋名	部分	名称	内容（仕様）	数量	単価	金額	対象部分		住宅改修の種類	算出根拠	
							数量	金額			
トイレ	①手すり	手すり	木製 ○○メーカー※※	1.7 m				6,800	(1)	<p>・材料費（仕様を明記）と施工費を適切に区分します。</p> <p>・介護保険外分も含まれる場合は、支給対象外部分を適切に区分します。</p> <p>上記の内容が確認できれば、事業者で通常使用している見積書・工事費内訳書を使用できます。</p>	
		エンドブラケット	○○メーカー××	2 個				00	(1)		
		コーナージョイント	○○メーカー△△	1 個					00		(1)
		受ブラケット	○○メーカー□□	1 個					50		(1)
		取付工賃		1 式					00		(1)
廊下	②手すり	手すり	木製 ○○メーカー※※	0.5 m				00	(1)		
		ブラケット出隅止	○○メーカー□△	2 個				00	(1)		
		取付工賃		1 式				0,000	(1)		
玄関	③式台	木製踏台	オーダー	1 台	20,000	20,000	1 台	20,000	(2)		
		取付工賃		1 式	4,700	4,700	1 式	4,700	(2)		
トイレ		壁クロス新調	(株) × × 社 △△	4 m ²	5,000	20,000			(自費)		
			小計			74,350		54,550			
			調整値引き（自費クロス分）			-276					
			合計			74,074		54,350			
			消費税	8 %		5,926	8 %	4,348			
			総合計			80,000		58,698			

住宅改修の種類を記入します。

(1)手すりの取付
(2)段差の解消
(3)床又は通路面の材料の変更
(4)扉の取り替え
(5)便器の取り替え

工事完了後に作成する工事費内訳書は、実際に使用した材料の数量等に合わせて作成してください。
工事費内訳書と改修後の写真の照合を行っています。